



▲テープカットにより華やかにオープン



▲香取神宮神幸祭絵巻に見入る来館者



▲国宝の海獣葡萄鏡



▲香取雅楽会による演奏

### 香取神宮特別展

## 守り伝えた名宝を一挙公開

下総国の一宮、香取神宮に所蔵される文化財、美術品などを展示公開する特別展が、11月17日から1月17日まで千葉県立美術館で開催され、来館者は国宝の海獣葡萄鏡や、中世以来の祭礼を描いた香取神宮神幸祭絵巻などの名宝の数々に魅了されました。

12月19日、20日には、香取市の魅力を紹介するイベント「KATORI special days—もっと香取が好きになる—」が開催。特産品や伝統工芸品の販売、雅楽や佐原囃子のミニコンサートで来館者を楽しませたほか、伊能忠敬が全国を歩いて測量した地図のレプリカを展示室に敷き詰めた伊能大図フロア展も本市学芸員の解説のもと行われ、その精巧な出来栄に会場を訪れた人からは感嘆の声が上がっていました。また、会期後半には、返還されたばかりの本殿棟札も急ぎよ展示されるなど、特別展は盛会のうちに幕を閉じました。

# まちかど通信

楽しくホットなまちの話題をご紹介します

### 山田公民館クリスマスコンサート

## 温かな思いと音の贈り物

山田公民館では12月20日、山田中学校吹奏楽部と小見川吹奏楽団が奏でる音楽で、一足早いクリスマスを迎えました。サンタ帽などを身に付けた奏者やスタッフが気分を盛り上げる中、商工会女性部の皆さんが作ったリースのクリスマスプレゼント企画もあり、コンサートは終始華やいだ雰囲気。アンコールでは、“来年もみんな元気で過ごせますように”というメッセージとともに「勇気100%」が演奏され、観客も大きな手拍子で応えていました。



▲第3部の合同演奏

### フォーラム“伊能忠敬の世界”

## 偉人の歴史をたどる



▲学生の頃は名前がプレッシャーだったと話す伊能氏

12月12日、佐原文化会館でフォーラム“伊能忠敬の世界”が開催。歴史関係書籍を執筆している白駒妃登美氏の講演や、伊能忠敬7代目子孫の伊能洋氏、間宮林蔵8代目子孫の間宮正孝氏らによるパネルトークが行われました。

伊能洋氏は幼い頃、忠敬が実際に測量で使った量程車（現在は国宝に指定）にまたがって遊んでいたという思い出があるそうで、忠敬の子孫ならではのエピソードに会場からは驚きの声が上がりました。

さわらぼ活用アイデアワークショップ

さわら+コラボ+ラボラトリー

東京大学の学生と佐原高校の生徒が中心となり、佐原のまちづくりを考える活動をしてきた「さわらぼ」。その活動拠点が新しくなり、12月20日に旧土屋刃物店でさわらぼ活用アイデアワークショップ



▲好きなどころと、嫌なところも併せて議論

が開かれました。今回は、新たなさわらぼの活用方針を決める前段階として「佐原の現状と必要なもの」をテーマに一般からの参加者も募り、現状のデータと参加者の実生活などを基に議論が行われました。

今後さらに2回のワークショップを経て、新たなさわらぼをどのように活用していくのかを決めていくとのこと。さわらぼの新たなまちづくりアイデアに注目です。

山田児童館クリスマス会

かわいい夢の世界がここに

ビスケットや金平糖など、いつものおやつが屋根や庭の装飾に大変身するお菓子の家づくり。12月20日、山田児童館には小学生35人が集まり、小さなお皿の上にそれぞれの“世界”を表現しました。



▲完成まであと少し

パンでできた小さな人形や「ピンセットがほしい」と言うくらい小さなチョコの飾りを丁寧に並べていたかと思うと、お口に運んでモグモグ…。それでも1時間かけて完成させ、ひとしきりゲームで遊んだあと、「みんなで食べたい」とお菓子の家を大事に持ち帰りました。

ミニ門松でお正月

自信作で年神様をお迎え

12月20日に県立水郷小見川少年自然の家を会場に「ミニ門松でお正月」が行われ、36組の家族連れが参加しました。

子どもからお年寄りまで、手作りの門松を飾り気持ちよく新年を迎えようと、真剣なまなざしで作業に没頭。わらを編み、縄飾りを作る難しい工程では、講師を務めた菅原貞夫さん（小見川）をはじめ、多くのボランティアの先生が参加者をサポートしてくれ、帰りには「難しかったけれど、出来には大満足です」と晴れ晴れとした表情でお手製の門松を持ち帰る参加者の姿が見られました。



▲バランスを考えながら松の枝を飾り付け

みて見て  
Lovely Kids of Katori  
うちの子



歌が大好き!  
いつも歌っています

やまうち みり  
山内 美璃ちゃん  
1歳9カ月(北)  
パパ 俊明さん ママ 有紀子さん



食べることと、電車が  
だいすき!

たけだ こうせい  
武田 康聖くん  
1歳9カ月(大戸)  
パパ 竜彦さん ママ まゆみさん



アイス大好き

たかはし えいのしん  
高橋 英之信くん  
1歳10カ月(佐原イ)  
パパ 祐之さん ママ 彩さん



歌ったり踊ったりするのが  
大好きです

こぼり つむぎ  
小堀 葵麦ちゃん  
1歳10カ月(高野)  
ママ 優花さん

掲載写真募集!

- 対象 市内在住で平成26年5月から11月生まれのお子さん
- 掲載時期 3月から9月までの広報紙に掲載予定
- 申込 2月19日(金)までにメールか往復はがきに保護者の住所・氏名・電話番号(日中連絡がつくもの)、お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入し、〒287-8501 秘書広報課 ☎(50)1204 ✉koho@city.katori.lg.jp



※掲載予定日などは、メールまたは返信はがきで連絡します

※お子さんの写真は、市ホームページの「広報かとりWeb版」にも掲載されます

絵本の読み聞かせとかんたん工作教室

サンタさんの目印になあれ



▲やっぱりリボンも付けなくちゃ

12月23日に小見川市民センター「いぶき館」で小見川図書館主催の絵本の読み聞かせとかんたん工作教室が開催されました。この日集まった20組の親子は、リースの型紙にリボンや折り紙、モールなどをボンで飾り、思い思いのリースを作成。「次はパパの分を作る!」と2つ目の作品づくりにも挑戦する参加者が続出。付き添ったお母さんたちからは、手助けをしながら「私も作りたくなっちゃった」という声も。最後にクリスマスにちなんだ大型絵本の読み聞かせに耳を傾け、一早いクリスマスを満喫していました。



▲見て! できたよ



▲グリとグラのお話にくぎづけ